

# 読書会をつくりませんか

「本を読む」簡単なようですが、いざ実行しようとすると、暇がない、忙しいなどせっかく買った本も、机の上や本だなの中に……みなさんこんな経験はありませんか。読書の楽しみは人生を知ることであり、社会全般を広く深く学ぶことができます。

市内にはグループで読書会をつくり、毎月勉強している人たちが大勢います。みなさんも友だちや近所の人と読書会をつくって勉強しませんか。

市立中央図書館では、読書会のグループに助言したり、テキストを提供しています。これから読書会をつくろうというグループにも、もちろん指導を行ないます。読書会のことをくわしく知りたい方は、市立中央図書館（今泉7丁目12番36号・52-2825）へお問い合わせください。



【今泉婦人会の読書会＝市立中央図書館＝】



## 7年目を迎える 今泉婦人読書会

青木ひろ（今泉2丁目9番15号・69才）

私たち家庭の主婦は、毎日同じ時間と同じ仕事のくり返しで忙しく過ごしています。

昭和42年、今泉婦人会は「視野を広くして勉強する婦人になります」の目標に立って、いろいろな学級を開設しました。その中のひとつ

が読書会で、7月から中央図書館で開講しました。以来、毎月第3木曜日の午後1時30分から2時間、図書館の職員の方から助言を頂いて進めています。

歩みは遅々たるものですが、今月で75冊を読み終わりました。ふり返

って見ると、それらの読後感の話し合いの中で、作品から受けるものは深く感銘させるものがあります。作者の人生観に、自然の偉大さに、時代の変化に、自己の存在価値を悟り得るよろこびは何ものにも替えられません。

この読書会には、毎年文学散歩があります。図書館で私たちのために資料を用意し、あらかじめ予備知識を与えて、文学的価値をさぐりつつ指導してくれます。このようなことは他の読書会の羨望するものです。

## ダイヤル市政案内をご利用ください

電話番号

**52-1111**



催し物や各種の募集、予防注射、休日当直医などを電話でお知らせしています。すでに録音してあるテープで、毎日の行事案内を流しますから、いつでも知ることができますのでご利用ください。電話番号は52-1111です。

